

放射線安全フォーラム
第82回放射線防護研究会

「モニタリングポストによる緊急時モニタリングの在り方-福島第一原子力発電所後の経験から-」

開催趣旨

原子力開発利用の本格化に伴い、日本国内の原子力施設周辺でモニタリングポストが設置され、原子力施設が環境に与える影響等を定常的に調査する仕組みが確立されてきました。東京電力福島第一原子力発電所事故後、より詳細に事故の影響を評価するために、主に福島県浜通りを中心に新たにモニタリングポストが設置されました。しかし、自治体や地域ごとにモニタリングポストに用いられる検出器の特性や設置高さが異なり、得られた結果を相互比較するのが難しいという課題があります。また、周辺線量当量率や空気吸収線量率と異なる指標を採用しているため、事故が人に与える影響について、当該モニタリングポストから得られた結果を基に評価することを難しくしています。

本研究会において、福島事故前後でのモニタリングポストでのモニタリング手法の特徴を整理及び比較することで、今後の緊急時モニタリングの在り方について議論致します。

記

1. 日時、場所

日時：2024年2月17日(土)13:30~17:00

場所：ZOOM Webinar 及び株式会社千代田テクノル本社2階会議室によるハイブリッド開催
※コロナ感染拡大防止の対策として現地参加は先着20名様に絞らせていただきます。
※参加される方は参加フォーマットにて「WEB参加」「現地参加」いずれかを選択願います。

2. プログラム

司会：岡村 泰治 氏(放射線安全フォーラム)

講演：

(1) 「原子力災害時の空間線量率モニタリング」

外間 智規 氏 日本原子力研究開発機構

(2) 「モニタリングポストの品質保証 -福島第一原子力発電所事後の知見を通して-」

黒澤 忠弘 氏 国立研究開発法人産業技術総合研究所

コメンテータ：多田 順一郎 氏(放射線安全フォーラム)

総合討論

※ 本研究会での、録画並びに録音等については一切禁止いたします。

3. 参加費：(放射線安全フォーラム会員は無料)

一般：2,000円

学生：無料(HP申込時に学校名、学部・学科、大学院の場合、研究科・専攻、下一桁を除いた学生番号を記入してください)

2月9日(金)までに、以下の口座に振込をお願いします。

振込名義が申込者と異なる場合は、必ず振込依頼人欄に申込者の名前を入力してください。

<振込先口座> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

普通預金口座 0054856 特定非営利活動法人放射線安全フォーラム

4. 参加申込み：ホームページよりお申込み下さい。 <https://www.rsf.or.jp>

事前登録制です。

参加される方は必ず受付フォームより参加申込みをお願いいたします。上記サイトより申し込みされていない方、参加申し込みのない方は、当日参加できない可能性もございます。なお、定員に達した後、または、受付期間終了後の参加お問い合わせは、事務局までお願いします。

5. 申込期日：2024年2月9日(金)17:00

6. 問合せ： mail@rsf.or.jp

[懇親会] プログラム終了後、現地参加者が参加可能な懇親会を、17時30分から2時間程度を予定しております。併せてご参加いただければ幸いです。懇親会参加費は別途3,000円です。(支払い方法は上記の口座振り込みと同様です。)

以上